

共に学ぶ

L

学校へ行こう

荻谷小

校長 ^{にわ}丹羽 ^{まさひろ}雅英
 全校生徒数 / 335人
 男子 / 184人 女子 / 151人
 問合せ / ☎62-0117

「6年生から受け継いだもの」

3月8日には「6年生を送る会」がありました。6年生は「スマイルプロジェクト」と称して、学校や地域を笑顔にすることを目標に活動を進めていきました。全校レクリエーションを行ったり、スマイル祭りを開催したりと、色々な方法で全校を楽しませてくれました。

今回は、そんな6年生に感謝の気持ちを伝えたいと、やる気満々で6年生を送る会が開かれました。

送る会のスローガンは、「心をこめておぎや笑顔でありがとうを伝えよう」です。今まで6年生がたくさんの笑顔をくれたので、今度は在校生の力で6年生を笑顔にしたい、という願いが込められています。出し

物は、低学年、中学年、5年生、6年生と進んでいきました。低学年の子は、通学班などでの6年生との思い出を、中学年は今までの全校集会のキャラクターにふんじてこれまでの行事の思い出を発表してくれました。



6年生は、「自分たちが6年間でやったことを思い出させて楽しかった」、「いよいよ卒業だなと思った。自分たちのためにここまでしてくれたい」と、出し物を楽しんでいました。

5年生は、6年生を送る会に向けて、さまざまな準備をしていきました。会場の体育館は、大きなニコちゃんや花飾りでにぎやかにして、出し物では、6年生が今までに演じた学芸会のクイズや合唱「ひまわりの約束」を披露しました。また、司会も楽しんでおると、マリオやルイージが活躍してくれました。ある子が「係以外の子がたくさん手伝ってくれたから6年生を送る会を成功させることができた」と書いていたように、スローガンに向かつて協力する姿がたくさん見られました。6年生の中には、「自分も去年たくさ

ん準備したのを思い出した。とても感謝が伝わってきた」と感じている子がいました。

送る会の最後には、6年生から5年生に「伝統の灯」が受け継がれました。6年生の感想には「5年生の子に荻谷の伝統を受け継いでほしい」とありました。荻谷小学校の伝統は「あいさつ・そうじ・すこやかタイム」です。5年生の感想には、「ぼくの今のあいさつはあまりよくないと思うので、自分自身も変えていきながら、学校全体を昔よりいいあいさつができるようにしていきたい」、「これから最高学年として、しゃべったりせずに校舎内のそうじを心がけていきたい」、「すこやかタイムをちゃんと走っていない子に、毎回本気で走る姿を見せて本気になってもらえるようにしたい」とあり、「一人一人が荻谷小の最高学年になるという自覚が増したように感じました。」

6年生を送る会も成功し、6年生は気持ちよく巣立っていききました。新6年生は今、一人一人が伝統を重んじ、笑顔あふれる、荻谷「笑」学校を目指しています。



画伯登場 中央小学校



「光をすいこむ大きな花」
【版画】



5年
つしお みお
筒塩 滞 さん

先生から 見ていると花の中心にあるダイヤへすいこまれそうです。紙いっぱいの花が、作品に迫力を加え、見る人を引きつける仕上がりになっています。



「空をとぶトンボ」
【版画】



4年
やまだ ひなた
山田 陽向 くん

先生から 生まれ育った場所を見渡しなが、気持ち良さそうに飛んでいるトンボの姿が描かれています。飛ぶ喜びを感じている様子が伝わってきますね。

『今回の職場体験で、僕は林建設様にお世話になりました。これまで体験したことのないことがたくさんあり、かなり緊張しましたが、とても楽しく体験することができました。3日間の体験の中で、特に2日目印象に残っています。まず、ドローンの操縦をさせてもらえたことです。自分は今までに、小さなドローンを飛ばしたことはありませんが、本格的な物を操縦したのは初めてでした。実際にドローンの操縦をしてみると、なかなか難しかったです。落としてみましたら大変なことになるので、緊張もしました。しかし、うまく操縦できると、本当に楽しく、いつまでもやってみたいと感じました。最近、ドローンの用途は増えているようで、測量などでも活躍しています。こういう技術



も身に付けておくと、将来、役に立ちそうだと思います。次に、ショベルカーの運転をさせてもらったことです。一度はやってみたいと思っていたのですが、わくわくしました。やってみると、細かい動きなど、微妙な操作が難しかったです。こうした重機を手足のように使って

仕事をしている林建設の皆さんは、すごいなあと思えて感じました。さらにこの日は、溶接や鉄の切断の作業も体験させていただきました。パーナーからゴーゴと音を立てて出る熱い炎が怖くて、この作業が体験させていただいたものの中で、一番難しかったです。しかし、うまく鉄を切ることができたときは、本当に達成感がありました。初めての体験がいつはいの職場体験は、とても充実したものになりました。林建設の皆さんには感謝してもきれません。体験してみて、建設会社は、僕たちの未来の生活を豊かにするものをつくっているということが分かりました。そのことにも感謝をして、自分も人の役に立っていきます。

『今までにない体験』

職場体験実施日：平成29年11月14日・15日・16日

中学生

職場体験
レポート



南部中 3年
いなよし せお
稲吉 星緒 くん

町民会館・図書館・町民プール
ハッピーネス情報
ハッピーネス・ヒル・幸田
ホームページ
<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

読み聞かせステップアップ講座
「子どもと本をつなぐ読み聞かせ」

とき 6月13日(水) 午前10時～正午
ところ 町立図書館 2階学習閲覧室
内容 初めて読み聞かせを始める人向けの講座ですが、経験者の人も歓迎します。
対象 どなたでも 定員 36人 参加費 無料
講師 神谷 美恵子氏(安城市図書館副館長)
申込み 5月12日(土) 午前9時から電話で受付します。
町立図書館 ☎63-0001 F A X 63-0654



この本読みました



『ラストで君は「まさか！」
と言う』～望みの果て～

PHP 研究所／編



幸田小 6年
たけお しゅんすけ
竹尾 駿佑 くん

ラストが予測できない3分で読める話がたくさんのっています。特に「蠟人形の館」という話が、最初は怖くて、ぞくぞくする感じだけど、そういうことか！と最後になっておもしろかったです。本当に「まさか！」でした。

5・6月の 休館日 (9/16～10/15)
町民会館 ☎63-1111 5/21(月)・5/28(月)・6/4(月)・6/11(月)
図書館 ☎63-0001 5/21(月)・5/28(月)・5/31(木)・6/4(月)・6/11(月)
町民プール ☎56-8111 5/21(月)・5/28(月)・6/4(月)・6/11(月)